

図書館便り 7月号

2020年7月14日発行
阿波高校図書委員会

今までとは違う学校生活、
1学期もそろそろ終わりを迎えようとしていますが、
どうでしたか？
コロナはまだまだ収まらず、
今までとは違う夏が始まります。
例年より短い夏休みですが、
ぜひおうちでゆっくり本を読んで過ごしましょう。
図書館便りを片手に、新しい本ともどんどん会いましょう！



○夏休み読書感想文～課題図書～

今年の夏も、1,2年生対象に読書感想文の宿題があります。
今年の課題図書は、こちらの3冊。図書館にあります、早い者勝ちです。ぜひ、読んでみてください。



『 廉太郎ノオト 』

谷津 矢車 著

「廉太郎」・・・誰だかピンとききましたか？
ヒントは「春高樓の花の宴巡る杯かげさして」・・・、そう『荒城の月』
で有名な滝廉太郎です。ライバル、友人、恩師に導かれて日本に西洋
音楽を響かせることを夢見る、そんな滝廉太郎の青春時代を描いた小
説です。



『 フラミンゴボーイ 』

マイケル・モーパーゴ 作

ナチスが猛威を振るった第2次世界大戦の末期、少年とロマの少女
の物語。そう聞くと、よくある話・・・な気がしますが、よくある小説ではあ
りません。空一面をももいろに染めるフラミンゴ、そして、ゴッホの絵。
「ナチス」という暗い色とこれらの心躍る鮮やかな「色」がどのように絡
んで話が進んでいくのか・・・図書係うさももが一番気になる本です。

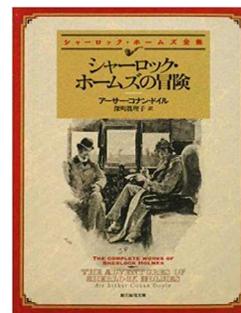


『 キャパとゲルダ ふたりの戦場カメラマン 』

マーク・アロンソン & マリナ・ブドーズ 著

「キャパ」、こちらもピンとききましたか？
そうです、あの「崩れ落ちる兵士」で有名な写真家ロバート・キャパで
す。生き延びるためにキャパとゲルダは、激動の1930年代、スペイン内
戦の前線に身を投じるのですが・・・。2人の写真もたくさん掲載されて
います。

○31HR西條のお薦め本



『 シャーロック・ホームズの冒険 』 アーサー・コナン・ドイル 著

私が皆さんにオススメする本は、『シャーロック・ホームズの冒険』
という作品です。
名探偵シャーロック・ホームズの名前は、ほとんどの人が耳にした
ことがあると思います。彼は小説上の架空の人物ですが、ミステリ史
上最大にして最高の名探偵です。
読者をわくわくさせる面白い作品なので、時間があるときに、ぜひ
読んでみてください。

○32HR東川のお薦め本



『 君の膵臓をたべたい 』

住野 よる 著

この本は膵臓の病気にかかった女の子の願いを、病院にいるとき
に偶然出会ったクラスの男の子が叶えていくという物語です。
映画化もアニメ化もされ、そして最近地上波で放送もされた有名
な小説なので、きっとたくさんの方が知っていると思います。
私自身がこの本を読もうと思ったきっかけも、映画が公開されたとき
に話題になったからです。映画で味わった2人の青春と感動を、本
でじっくりと堪能できました。まだ原作を読んだことがない人！ぜひ、
小説にも挑戦してください！

○図書係うさもものオススメ



新着図書に原田マハさんの『風神雷神』が入りま
した。名画「風神雷神図屏風」を軸にしたお話で、うさも
もも読みたいと思っている本です。

で、今回紹介するのは、同じ原田マハさんの
『たゆたえども沈まず』です。

2019年の秋には東京で、2020年
からは兵庫でゴッホ展が開催されて
いたのですが。コロナの影響のため兵庫の方は期間途中で中止、そしてそ
のまま閉幕してしまいました。その頃、偶然手にしたのが、この本です。ゴッ
ホがいかにして「画家ゴッホ」となったのか、というのも興味深いのですが。
ゴッホを支える弟テオの優しさ、切なさ、苦しさに心が痛みます。同時に浮世
絵を世界に広めた2人の日本人の熱い思いにも胸を打たれます。この本を
読んでから、ゴッホ展を見たかった・・・。



○お知らせ

夏休み中は20冊まで貸し出しできます！ 返却は、9月1日です。ぜひご利用ください！

～2学期からは2年生が担当します。お楽しみに。～

